



人類に
奉仕する
ロータリー



John

ジョン・ジャーム
2016-17年度国際ロータリー会長

No.43

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

“すばらしい仲間を持とう”

- ① ロータリーは親睦から
- ② 利他の心を持とう
- ③ フィロソフィを持とう

例会記録 (2017. 6. 16 (金)) 通算3,127回

◆開会

◆唱歌 ロータリーソング「我らの生業」

◆「四つのテスト」唱和

◆プログラム予定

6月24日 (土)	6月30日 (金)	7月7日 (金)	7月14日 (金)
移動例会 (23日分) 引継家族移動例会 ホテル オークラ神戸 (桃花林)	会長・幹事挨拶 年度末報告他	クラブフォーラム 会長・幹事 (年間方針発表)	臨時総会 定款細則・決算・予算承認 会長・幹事・会計

◆出席報告

本日6月19日 会員数41名 出席者29名 出席率 80.55%
前々回6月 2日 会員数41名 修正出席者41名 出席率100.00%修正

◆MAKE-UP

竹友 正樹会員	e-CLUB	6月14日(6月16日)
丸山 恵右会員	e-CLUB	6月13日(6月 9日)
滋野 敦士会員	e-CLUB	6月12日(6月16日)
滋野 敦士会員	e-CLUB	6月12日(6月23日)
堀 直樹会員	e-CLUB	6月11日(6月16日)
西田 秀雄会員	e-CLUB	6月 8日(6月 2日)
鎌谷 雅彦会員	e-CLUB	6月 9日(6月 9日)

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

中野 哲郎会員……加茂さんようこそ。うれしいです。6月24日の引継ぎ家族例会とても楽しみにしています。皆様よろしくお願いします。

後藤 宗久会員……出席100%祝(2年)を頂きありがとうございます。

西田 秀雄会員……出席100%祝(1年)を頂きありがとうございます。

落合 計夫会員……出席100%祝(1年)を頂きありがとうございます。

早退1名

◆幹事報告(3,127回)

〈ガバナー事務局より〉

◎『国際ロータリー第2680地区ローターアクト
「2017-18年度地区交流会」のご案内』

◎『6月末データご入力のお願ひ』

◎『「第35回インターアクト地区年次大会」登録
のご案内』

〈その他〉

◎公益財団法人ロータリー米山記念奨学会より『ハイライトよねやま207号』

◎高砂市学校保健会より『平成29年度高砂市学校保健会総会の開催について』

◎兵庫県選挙管理委員会より

『県知事選挙及び県議会議員補欠選挙の啓発について(依頼)』

〈例会変更のお知らせ〉

◎加古川平成RC

7月19日(水) 例会場変更 加古川プラザホテル のじぎくの間

7月26日(水) 納涼例会のため



豊田克義幹事

◆会長の時間

本日は稲盛和夫さんについてお話しします。

まずは稲盛和夫さんのプロフィールをご紹介します。

1932年鹿児島市に生まれ、1955年鹿児島大学工学部を卒業後、京都の碍子メーカーである松風工業に就職。

1959年4月、知人より出資を得て、資本金300万円で京都セラミック株式会社（現京セラ）を設立し、社長、会長を経て、1997年から名誉会長を務めておられます。また1984年、電気通信事業の自由化に即応して、第二電電企画株式会社を設立し、会長に就任。2000年10月、DDI（第二電電）、KDD、IDOの合併によりKDDI株式会社を設立し、名誉会長に就任。2001年6月より最高顧問に就かれております。2010年2月より、日本航空（JAL、現日本航空株式会社）会長に就任。代表取締役会長を経て、2013年4月より名誉会長、2015年4月名誉顧問に就任しました。

一方、1984年には私財を投じ稲盛財団を設立し、理事長に就任。同時に国際賞「京都賞」を創設し、毎年11月に人類社会の進歩発展に功績のあった方々を顕彰^{けんしょう}しておられます。他にもボランティアで、私も勉強しています全96塾（海外32塾）、11,254人余の若い経営者が集まる経営塾「盛和塾」の塾長として、経営者の育成に心血を注いでくれています。

稲盛さんの経営哲学は「人間として何が正しいのか」、「人間は何のために生きるのか」という根本的な問いに真正面から向かい合い、様々な困難を乗り越える中で生み出された仕事や人生の指針であり、この経営哲学によって、京セラを今日まで発展させてきました。大企業でもこの哲学のない会社がいっぱいあると思います。東芝しかりです。

その経営哲学において、稲盛さんは「人生とは」というテーマに対しこのように話しています。

人生・仕事の結果は、考え方×熱意×能力という一つの方程式で表すことができます。

「能力」とは、知能や運動神経、あるいは健康などがこれにあたり、両親あるいは天から与えられたものです。

「能力」に「熱意」という要素が掛かってきます。これも、やる気や覇気のまったくない、無気力で自堕落^{じだらく}な人間から、人生や仕事に対して燃えるような情熱を抱き、懸命に努力を重ねる人間まで、やはり個人差があります。

これに「考え方」が掛かってきます。掛け算ですから、マイナスの考え方を持っていれば、「能力」があればあるほど、「熱意」が強ければ強いほど、大きなマイナスになってしまいます。プラスの「考え方」を持っていれば、人生・仕事の結果は、さらに高いプラスの値となるのです。

また、稲盛さんは仕事については「仕事を好きになれ」と話した上で、こう述べています。自分が燃える一番よい方法は、仕事を好きになることです。どんな仕事であっても、そ



中野哲郎会長

れに全力を打ち込んでやり遂げれば、大きな達成感と自信が生まれ、また次の目標へ挑戦する意欲が生まれてきます。その繰り返しの中で、さらに仕事が好きになります。そうなればどんな努力も苦にならなくなり、素晴らしい成果を上げることができるのです。

さらに稲盛さんは私達経営者に対し、リーダー論についても語っています。

リーダー論として人間として何が正しいかという判断基準は、人間が本来持つ良心に基づいた、最も基本的な倫理観や道徳観です。「欲張るな」「騙してはいけない」「嘘を言うな」「正直であれ」など、誰もが子供の頃に両親や先生から教えられ、よく知っている、人間として当然守るべき、単純でプリミティブな教えです。

日常の判断や行動においては、こうした教えに基づき、自分にとって都合がよいかどうかではなく、「人間にとって普遍的に正しいことは何か」ということから判断していかなければなりません。

つまり稲盛さんは、経営についた者は会社の発展のために一人一人が精一杯努力する、経営者も命をかけてみんなの信頼にこたえる、働く仲間のそのような心信じ、私利私欲のためではない、社員のみなが本当にこの会社で働いて良かったと思う、素晴らしい会社を作ることが経営であると言っています。

そして稲盛さんは経営者にチャレンジ精神を持ってと言っています。

チャレンジ精神を持つということで、「思い」は必ず実現する。物事を成功に導こうとするなら、強い「思い」を持たなければなりません。

ただ思うだけでも、「思い」は私たちの人生を作っていきますが、それが潜在意識にまで入っていくような思い方をすれば、その「思い」はもっと実現に近づいていきます。さらにその「思い」をより美しく、純粹なものにしていけば、最も大きなパワーをもって実現していくのです。

そのチャレンジ精神を持った稲盛さんが京セラを経営するなかで、京セラの経営理念を実現するために創り出した独自の経営管理手法があります。それはアメーバ経営と呼んでいます。組織をアメーバと呼ぶ小集団に分けます。各アメーバのリーダーは、それぞれが中心となって自らのアメーバの計画を立て、メンバー全員が知恵を絞り、努力することで、アメーバの目標を達成していきます。そうすることで、現場の社員ひとりひとりが主役となり、自主的に経営に参加する「全員参加経営」を実現しています。

アメーバ経営は、京セラをはじめ、稲盛さんが創業したKDDIや再建に携わった日本航空など約600社に導入されています。

また、経営を分かりやすくする言葉として、経営12カ条や6つの精進というのを作っています。

経営12カ条とは

1. 事業の目的、意義を明確にする
公明正大で大義名分のある高い目的を立てる。
2. 具体的な目標を立てる
立てた目標は常に社員と共有する。

3. 強烈な願望を心に抱く
潜在意識に透徹するほどの強く持続した願望を持つこと。
4. 誰にも負けない努力をする
地味な仕事を一步一步堅実に、弛まぬ努力を続ける。
5. 売上を最大限に伸ばし、経費を最小限に抑える
入るを量って、出ずるを制する。利益を追うのではない。利益は後からついてくる。
6. 値決めは経営
値決めはトップの仕事。お客様も喜び、自分も儲かるポイントは一点である。
7. 経営は強い意志で決まる
経営には岩をもうがつか強い意志が必要。
8. 燃える闘魂
経営にはいかなる格闘技にもまさる激しい闘争心が必要。
9. 勇気をもって事に当たる
卑怯な振る舞いがあるてはならない。
10. 常に創造的な仕事をする
今日よりは明日、明日よりは明後日と、常に改良改善を絶え間なく続ける。創意工夫を重ねる。
11. 思いやりの心で誠実に
商いには相手がある。相手を含めて、ハッピーであること。皆が喜ぶこと。
12. 常に明るく前向きに、夢と希望を抱いて素直な心で

「六つの精進」とは、人生や仕事において、重要となる実践項目をまとめあげたものです。「六つの精進」を毎日連綿と実践し続けていけば、やがてすばらしい人生が開けていくはずです。

1. 誰にも負けない努力をする。
2. 謙虚にして驕らず。
3. 反省のある毎日を送る。
4. 生きていることに感謝する。
5. 善行、利他業を積む。
6. 感性的な悩みをしない。

そしていかに従業員をやる気にさせるかということも7項目にまとめています。経営者が一人でいくら頑張っても、できることは知れています。会社を発展させていこうと思えば、自分と同じ気持ちになって、一緒に仕事をしてくれる従業員が必要になるからです。

1. 従業員をパートナーとして迎え入れる
自分と一心同体になって仕事をしてくれる「パートナー」－ともに経営の責任を負う共同経営者として従業員を迎え入れることが必要です。

2. 従業員に心底惚れてもらう

経営者は、社長であるあなたに惚れ込み、どこまでもついてきてくれる従業員をつくり、彼らを幸せにしていかなければならないのです。

3. 仕事の意義を説く

従業員は、自分のやっている仕事に意義を見出せば、気持ちが高ぶり、持てる力を最大限に発揮してくれるはずです。

4. ビジョンを高く掲げる

すばらしいビジョンを共有し、こうありたいと従業員が強く思えば、夢の実現に向かって、どんな障害をも乗り越えようという強大なパワーが生まれてくるのです。

5. ミッションを確立する

従業員のモチベーションを揺るぎないものにする。それが、「ミッション」です。会社の使命や目的を明らかにして、それを従業員と共有します。

6. フィロソフィを語り続ける

高邁な企業の目的を追求していくためには、「私はこういう考え方で経営をしていくつもりだ」ということを皆に話して、それを共有していかなければなりません。

7. 自らの心を高める

経営者は、しっかりとした哲学を学び、自分の器を大きくするように努めるべきです。

最後に盛和塾ついて話をします。どんなことをしているのかと言えばひとつには塾長講話です。「会社の目的は何か」「経営者はどのような考え方をもつべきか」など、稲盛塾長が自らの経営体験を通して得た経営哲学を話してもらっています。

また塾長講話とともに「経営問答」と呼ばれる経営指導が行われています。塾生が直面している経営上の切実な問題を具体的に発表し、稲盛自身が全身全霊を傾けて答えています。また、「経営体験発表」では、塾生が自らの経営体験やそこから得た気づきを発表します。会場の塾生は、発表者の話と稲盛のコメントを聴くことによりその体験を共有します。

塾長例会の後には懇親会が開かれ、全国の塾生との出会いや交流の場となっています。

また、稲盛を囲んでの国内ツアーや海外塾を訪問する海外ツアーが毎年開催されています。

最後に世界大会というのがあります。1992年より始まった盛和塾全国大会は、2011年から「盛和塾世界大会」と名称を改め、年に一度、2日間にわたって開催されます。経営を真摯に学ぼうとする盛和塾生たちが、国内外から多数参加し、会場全体が熱気と一体感に包まれます。

私も、地区の予選を勝ち抜いて2011年の世界大会で4千人の塾生の前で話をしたのは緊張もしましたが、良い経験をさせてもらいました。以上、稲盛和夫塾長についてまとめてみました。会長の時間とします。

◆本日のプログラム

クラブフォーラム「事業報告」 各委員長



ロータリー財団委員会 片島純雄 委員長



ロータリー情報広報委員会 佐野敏晴 委員長



友愛奉仕活動委員会 大村泰司 委員長



雑誌会報委員会 後藤宗久 委員長



米山奨学委員会 尾上喜秀 委員長



会員選考委員会 籠谷啓一 委員長



プログラム委員会 谷川こずえ 委員長

会 長 中野 哲郎 幹 事 豊田 克義
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 後藤 宗久
例会場 高砂商工会議所 2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/